

# 令和4年教育福祉常任委員会概要記録

(会期中)

○会議日時 令和4年6月16日(木) 午前9時30分～午前10時2分

○場所 議場

委員の出欠状況 (出席=○ 欠席=×)					
職	出欠	氏名	職	出欠	氏名
委員長	○	伊藤陽一	副委員長	○	山下みゆき
委員	○	鈴木一司	委員	○	加藤好雄
〃	○	相澤康男	〃	○	大島昌弘
			出席 6人 欠席 0人		

説明のために出席した者			
職	氏名	職	氏名
教育次長	近藤善昭	学校教育課長	石島直
スポーツ振興課長	若林毅		

事務局			
職	氏名	職	氏名
議会事務局長	五月女治	議事課長	篠崎正代

○議員傍聴者 坂倉司議員、西本由利子議員、石川信夫議員、村尾光子議員

○一般傍聴者 1名

1. 開会

2. あいさつ 伊藤陽一 委員長

3. 概要録署名委員 加藤好雄 委員

4. 事件

(1) 付託議案等審査について

資料に基づき補足説明

《質疑・意見》

**[歳出]**

**10款1項2目 事務局費**

- 加藤委員：大型モニターの設置数量が185台とあるが、設置場所は教室のみか。
- 学校教育課長：事前に各学校に必要台数の調査を行い、市内ほとんどの通常教室、特別教室に設置を考えたところ185台となった。
  
- 大島委員：ディスプレイについて、かなり大きなモニターであるため、教室に設置した場合の児童への安全対策を伺う。
- 学校教育課長：ディスプレイスタンドがかなり大型で重量があり、倒れることのないものを購入している。設置・活用については、移動式になっているので子どもたちには移動させず、基本的に先生が管理する。使用時に移動し、使用後は教室の隅に戻してロックすることを徹底し、安全対策をとっていく。
- 大島委員：子どもは思いがけない行動をとることがあるので、安全確保を十分にしてほしい。ICT教育を進める中で、先生方が十分活用できるよう、先生方が一堂に会して共通認識のもと活用方法を検討していくと思うが、どのように進めていくのか。
- 学校教育課長：現在使っているモニターについても各学校で適切に使用している状況である。導入後、まずは情報教育の担当者研修会において、各学校における活用のあり方について確認し、使用法の例などの説明、学校の要請に応じて指導主事が学校を訪問し、研修を行うなどの対応を考えている。
- 大島委員：教育レベルが市内同一になるようにするということで了解したが、使っていく中で問題点があれば、学校間で情報共有をしてもらいたい。研修も適宜実施していただきたいと思うがどうか。
- 学校教育課長：導入してどのようにしていくか各学校の対応を確認し、研修についても今年度、来年度に向けてしっかり対応していきたい。

**債務負担行為補正**

- 鈴木委員：別処山公園LED照明について、市が整備した場合とリースの場合の費用があるが、全く同じ条件で整備・交換したものなのか。
- スポーツ振興課長：同じ整備内容であるが、キュービクルについては市で積算する場合、詳細な中身の調査ができなかったため全部交換を想定しているため、その部分が異なる。リースの場合は、リース会社で事前に中身を確認し、使える部分は使う形で積算している。

- 加藤委員：従来の照明と比較して、LEDの特性から指向性が高く、配光特性に気を付けなければならず、照明ムラの調整を要するようである。周辺地域でまぶしいなどの光の害に対しては、事前に調べているのか。
  - スポーツ振興課長：事前調査はしていないが、設置後に明るさの調整をすることになると思う。
  - 加藤委員：周辺住民に光害のような影響がないよう配慮してもらいたい。
  - スポーツ振興課長：周囲の住民に被害のないよう調整していきたい。
- 
- 鈴木委員：リースの場合に、10年の期間経過後、所有権は市に移管となっているが、その後の経費の概算はどうなっているか。
  - スポーツ振興課長：10年後についてはリース料は発生しなくなるが、自家用電気工作物保安の法定点検費用がかかることになる。そのほか、故障が発生した場合も市の負担となる。
- 
- 相澤委員：比較した金額がかけ離れている。今まで屋外の照明は市で整備してきたのか。リースによる整備は初めてになるのか。
  - スポーツ振興課長：これまでに設置したところは、従来の工事で設置している。リースは今回が初めてとなる。
  - 相澤委員：大松山運動公園は市で管理・運営しているのか。
  - スポーツ振興課長：大松山については、市で工事を行ったものである。
  - 相澤委員：比較を見て驚いている。市で工事する場合とリースとの格差がこれだけあるとなると、今後はリースに移行していくことになるのか。
  - スポーツ振興課長：今回はリースで整備することとした。国分寺運動公園も古くなってきているので、交換時期にはリースも検討していく。
  - 相澤委員：一般企業ではリースが多いが、通常10パーセント程度の差である。金額が開きすぎているのは、見積もりが甘いのではないかと思うがどうか。例えば、キュービクル更新を改修で対応した場合、1割ほどの額で済んでしまう。
  - スポーツ振興課長：キュービクルについては、市で整備した場合はすべて交換という形での積算であり金額が大きくなっているが、実際には詳細に設計を行い調査すれば、使えるところと交換するところが精査され、金額は下がってくるものと思われる。
  - 相澤委員：設計は専門の業者が行ったのか。設計費の中にキュービクルの精査があつてしかるべきだと思う。リース会社は正確な数字を出してくると思うが、専門の設計会社ならば修理ならいくら、新品ならいくらという風に市に提示するべきだと思う。設計額的にもそこまでやってもおかしくない金額である。今後市でも細かく積算するべきではないかと思うがどうか。
  - 教育次長：今回の設計は、リースとの比較をするための概算設計であり、比較

して市で整備するとなった場合には、コンサルタントに詳細な設計を委託することになる。その場合の設計費として364万円が記載されている。資料は概算の設計であり、詳細な設計は行っていない。

○相澤委員：概算設計料はいくらか。

●スポーツ振興課長：概算なので金額はかかっていない。

○相澤委員：現場を確認していないということか。

●スポーツ振興課長：現場は確認しているが、キュービクルの中身などの詳細は確認していない。

○相澤委員：リース終了後の管理はどのように行うのか。再リースを行うのか。

●スポーツ振興課長：10年後は、再リースではなく市で管理していく。10年後に故障等があれば市で修繕していくことになる。

○加藤委員：LED投光器のメーカーは国産か、海外産か。10年後同じようなものが入手可能であり、維持供給できるものなのか。

●スポーツ振興課長：投光器は国産のものである。10年後も交換等は可能である。

採決の結果、全員賛成により可決すべきものと決す。

[要望すべき事項]

なし

(2) その他

なし

5. その他

なし

閉 会